

授業科目名	共生科学概説Ⅰ	単位数	2
担当教員名	山脇直司、天野一哉、山口道宏、 渋谷聡	担当形態	複数
実務内容 (実務家教員の場合)			
<p>「学位授与の方針」との関係 「人と人との共生」と「国と国、および、国内の外国人との共生」について、根本的な思考（哲学）と実践力を身に付ける科目。</p>			
<p>授業の到達目標及びテーマ 共生社会の実現に必要な人間関係、教育と福祉のあり方、国際関係、異文化理解、スポーツのあり方について、各自がよく考えながら学習できるようになること。</p>			
<p>授業の概要 各自の事前レポート提出を前提としたうえで授業を進める。 午前中は各回とも山脇が共生社会の構築のための哲学的基礎を各分野に即して講義し、午後は天野担当の場合は共生教育について、山口担当の場合は共生福祉について、渋谷の場合は共生スポーツについて、講義とディスカッション方式で授業を行う。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回：共生思想と共生科学の方法 第2回：人と人の共生のための人間関係 第3回：人と人の共生のための教育思想 第4回：人と人の共生のための福祉思想 第5回：人と国際社会の共生のための国際関係 第6回：人と国際社会の共生のための異文化理解 第7回：スポーツと共生について 第8回：共生教育各論（天野担当） 第9回：共生福祉各論（山口担当） 第10回：共生国際各論（山脇担当） 第11回：共生スポーツ各論（渋谷担当） 第12回：テーマに基づくディスカッション（共生教育） 第13回：テーマに基づくディスカッション（共生福祉） 第14回：テーマに基づくディスカッション（共生スポーツ） 第15回：全体のまとめ 定期試験：スクーリング修了試験</p>			
<p>スクーリングでの学修内容 午前中は第1回から第7回までの内容を山脇が、午後は第8回から15回までの内容を天野ないし山口ないし渋谷が講義し、最後に修了試験を行う。</p>			
<p>テキスト (1) 山脇直司 西永堅 手島純 天野一哉 山口道宏 細田満和子 大嶋英一 渋谷節子 内尾太一 渋谷</p>			

聡 服部由季夫（2019）『共生社会の構築のために——教育、福祉、国際社会、スポーツ』星槎大学出版会

参考書・参考資料等
特になし

学生に対する評価
スクーリング評価（25%）、レポート評価（25%）、科目修得試験（50%）を総合して評価する。